

薬学生ニュース

創刊！



一般社団法人京都コムファ

薬学生委員会

謹んで
新春の
お慶びを
申し上げます



一般社団法人京都コムファは、薬学生の皆さんに向けた機関紙を創刊しました。

季刊での発行で、今号は創刊号の2013年冬号となります。

記事編集スタッフは、京都コムファの各薬局から集まった薬学生委員です。

薬学生のみなさんとの取組や、コムファの行事、薬局からのメッセージなどを発信していきます。

Topics

- | | |
|------|---------------|
| 特集 | 第1回模擬OSCE開催 |
| イベント | 職員旅行・忘年会 |
| コラム | 在宅訪問日誌(あゆみ薬局) |
| 薬局紹介 | 花ぐるま薬局 |

祝 創刊



十二月二日、日曜日の午後、京都コムファのコスモス薬局で、薬学生向け、直前の模擬OSCEを実施しました。参加者は、十名定員のところ、三大学から四回生十三名。



第1回 模擬OSCE 開催

薬学生さんからはOSCEに関して「事前学習を積んではいるものの、期間が空いたりして不安、手技にもっと慣れておきたい」という声を以前から聞いていました。

そんなご要望にお応えして、過去の各大学教材を卒業生・現役生から収集し、参考にしながら挑みました。私たち現場の薬剤師にとっても挑戦でした。おかしな話ですが、現場しか知らないのに、四苦八苦。本番ながらの緊張した状況が作れるのか、注射の手技については誰が教えられるのか。唯一のOSCE経験者である新卒薬剤師五名と病院薬局研修を受けた一名が大活躍しました。ご苦労様でした。

当日は、模擬処方箋による課題を、ちゃんと時間も計りながら実施し、横には評価者のごとく薬剤師が付き、最後に講評などもしてコツや注意のチェックもしました。



終了後は交流会！



参加者からは、かなりの好評を得ることができました。「もっと模擬OSCE（注射）に時間をかけたい」「充実した時間だった」といった感想や、本番終了後には「全く初対面の薬剤師が評価者役であったことなど、本番ながらの緊張感を味わい、OSCE本番ではスムーズに所作を終えられた」との報告を受け、スタッフ一同胸をなでおろしています。今後の課題は、一度にたくさんの方が利用できないということ。施設の限界と対応するスタッフ数に限界があること。時期が十二月という忙しい時期でもあり「なかなか大変でしたが、少しでも薬学生の皆さんのお役に立てたのならうれしいです」とスタッフ。（拍手）手探り状態は続きませんが、来年も模擬OSCEしましょうかね。また、OSCE経験者と共に・・・。

理事長 小林 知佐

職員旅行 11.3～11.4

京都コムファになって初めての1泊2日の旅行なので、個人的には楽しみにしていました。今年は山口県。行きのバスの中から「ふぐーふぐー」と自分を含め食欲旺盛な皆さんでした（笑）山口県では「福を呼ぶ食べ物」ということで「ふく」と呼ぶようです。夕食で「ふく」を堪能し、2次会はラウンジバーではじけ、3次会は大富豪大会。泊りならではの楽しみ方が出来たのではないかと思います。印象通りの人、そうでない人、関門海峡の歩行者通路を走りに行ったアクティブな人たち、大富豪で何を考えているのかさっぱり読めない出し方をする人（おかげで全然勝てませんでした）など、交流が出来ました。やはり働くうえで重要なのは人間関係。来年も是非参加で！ みつばち待鳳 前田



イベント
あれこれ

京都コムファ

二〇一二年忘年会

十二月二十二日京都コムファ忘年会が開催されました。出席者はお子さんを含め百十一名。広報紙のキャラクター投票や、あゆみ薬局のメロディーベル、アルバイト薬学生によるジャグリング、ビンゴ大会などで大盛り上がりでした。



患者さん第1号はあゆみ薬局から訪問しているS本さん（76歳男性）です。肝硬変があり、薬剤師による居宅療養管理指導のほか医師による訪問診療・訪問介護（ヘルパー）や訪問看護のサービスも受けておられ、毎日いろんな人が訪問するのを楽しみにしてくれています。私たち薬剤師が訪問した時も、昔のこと・今の社会のことなどいろんなことをお話しされます。

S本さんのお宅を訪問して真っ先に目に入ってくるのは小ささまざまなエンゼルフィッシュです。訪問する私たち薬剤師も優雅に泳ぐエンゼルフィッシュを見るとホッと癒されます。

昔から何かを育てることが好きだったそうで、いろんなペットを飼ったことがあるそうです。今はもう魚を飼うことだけで精一杯だけど、お世話をすることがストレス解消にもなるし認知症の予防にもつながっていると思う・・・とS本さん。

ともしっかりしているように見えて、実は…たまに薬を飲みすぎてしまい「眠れへんでついつい飲んでしまったんや」と頭をかかえることもあるかわいなおじいちゃんです。



S本さんとあゆみ薬局山本薬剤師

連載コラム

在宅訪問日誌

第1回

あゆみ薬局



あゆみ薬局 正岡

うちの薬局



花ぐるま薬局

京都市上京区千本通寺之内下ル花車町 494



花ぐるま薬局は京都市上京区、西陣地域にあり、近くには「釘抜きさん」の愛称で親しまれている石像寺、「千本ゑんま堂」として知られる引接寺があります。

主に近隣の上京診療所の処方箋を受け付けることが多いですが、千本通りに面していることもあり、様々な医療機関からの処方箋を応需しています。近隣の方はもちろん、亀岡市や京北町、美山町等の方々にもご利用頂いています。毎月の取り扱い医療機関は約70、月平均処方箋枚数は2900枚。

患者さんのお宅へ訪問し、薬剤管理を行う在宅訪問では約80名の患者さんのお宅に、月に延200回程伺っています。

常勤薬剤師は8人で、入社1年目の新人から20年以上のベテランまで、幅広い年齢層が働いており、非常にアットホームな雰囲気です。

花ぐるま薬局 鈴木



Twitter アカウント@kyotocompha

各薬局の取組や説明会情報など、事務局がつぶやきます。



コムファリレー

京都コムファ HP 内

<http://www.kyoto-compha.or.jp/>

京都コムファで働く薬剤師のブログ
週3回更新しています。

一般社団法人京都コムファ

〒604-8454 京都市中京区西ノ京小堀池町 18-7

Tel:075-821-8010 FAX:075-821-8070

e-mail:yakugaku@kyoto-compha.or.jp

薬局見学・インターンシップ 随時受け付けています。

お申込み、お問い合わせは上記まで。